

教育のデジタル化?どこまで大丈夫? 大人のネット依存にも要注意!

顧問をつとめる「17区ソリダリティ議連」では、臨床心理士澤口ゆりあさんをお呼びして「デジタルデバイスと子どもへの影響」をテーマに、学習会を開催しました。

文科省は一人一台端末をはじめとしたICT教育の推進に取り組んでいますが、一方で、視力低下や姿勢の悪化といった健康面の弊害など、さまざまな課題も取り沙汰されるようになってきました。

地元の保護者の方からも、「宿題のためにタブレットを持って帰ってきて、家でずっとネットゲームや動画サイトに夢中になっている。」「閲覧時間のルールを作っているが、そのことで子どもと揉めるので大変。」また、「不適切なサイトやネット詐欺、犯罪などにつながる心配、閲覧制限をかけても簡単に解除されてしまう」など、さまざまなお声をいただいています。

さらに、国はデジタル教科書のさらなる推進をしていますが、学校現場からは、紙の教科書で良いのでは?学力が下がっているのでは?との指摘もいただいています。

ネット依存症は幼少期から

澤口さんからは、赤ちゃんでもネット依存症、スマホ依存症になる事例があること、タバコやアルコール依存症と同様に、脳への影響があり、感情や行動のコントロールが難しく、やめるのは簡単ではないこと、などの指摘がありました。とくに、2021年に、メタ社の元プロジェクトマネージャーの方が、「(フェイスブックは)意図的に対立・競争をあり、中毒性のあるアリゴリズムを設定して、人権や民主主義を脅かしている」と米連邦議会で証言したという情報は、とても衝撃でした。

また、近年はSNSによる子どもたちへの性的脅迫の件数もどんどん増えていることや、刺激の強い(2023年の高校生による自殺の実況中継は記憶に新しい)映像が与える精神的な負担、などなど、深刻な状況をお聞きしました。

子どもの教育 子育てとデジタル

教職員の多忙化対策としての教育現場のDX化や、不登校や小児病棟で過ごす子どもたちの学びを補助するためのオンライン授業の活用など、デジタルの全てを否定するものではありませんが、教育をデジタルに過度に依存して

暮らし、いのち
子どもたちの未来を
真ん中に



いく動きには、やはり疑問が残ります。

そして、えんぴつやノート、筆など、手を使うことで学びが深まったり、道具を使いこなしたりすることは、子どもの育ちにとっても大事ですし、何より、先生と生徒の顔の見えるコミュニケーションが質の高い教育の大前提ではないでしょうか。

本来は、子どもは自然と戯れて、自分で遊びを思いつき、いつまでも遊びに没頭するものであって欲しいし、紙の本をめくり、物語に没頭する時間も子どもにとってとても大事なことのはずです。ネットゲームやスマホが遊びや学びの中心という状況は、子どもらしい大事な時間を大人が奪ってしまっているような気持ちになります。

一方で、子育てしている親御さんたちにとっては、忙しそうに、周りに迷惑をかけたくないがために、スマホを与えてしまう気持ちも、子育てを経験した者として痛いほどわります。電車でもお店でも、子どもが大騒ぎしたりじっとしてられなくて大泣きをしてどうにもできず、こっちが泣きたくなるほど途方に暮れるような思いを、私も何度もしていました。

子どもはうるさく、そして泣くものだし、じっとしていられないもの。その前提で親子をあたたかく身守る社会であることも、子どもをスマホ依存にさせないために必要だな、とあらためて思いました。

デジタルとの付き合い方を考えてみよう

澤口さんは県西地域で「デジタルデトックス」のためのキャンプを実施しているとのこと。ぜひ多くの自治体で取り組んでほしいと思いますし、わたしも、国政での問題提起をしていきたいと考えています。

そして、子どもだけでなく、大人にとってもデジタルとの付き合い方は本当に難しい問題。あらゆる情報をSNSやネットだけから得ている方が、若者だけでなく高齢の方にも増えています。デマや誹謗中傷、誇張、そしてフェイク画像、フェイク動画が巧妙化する中で、正しい情報に基づかずにはネット民意が形成され、現実の政治を動かしてしまう昨今。兵庫や宮城のような事例は今後も増えていくことが想定されるときに、どういう規制をかけて、国民の「公正で正しい情報を知る権利」を保障していくのか、も大きな課題だなと思いますが、大人にも、デジタルデトックスの時間が必要なのでは、と思います。

地元事務所

〒250-0875
小田原市南鴨宮3-6-13
天野ビル1F西
phone. 0465-46-6831
fax. 0465-46-6857

国会事務所

〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館611号室
phone. 03-3508-7427
fax. 03-3508-3907



公式 LINE



公式ホームページ



公式 YouTube

mail:

team.naomi.sasaki@gmail.com

web:

<http://naomi-sasaki.com>